

製品安全データシート

作成日；平成 21 年 9 月 1 日

| | | | | | | |
|-----------------------|--|--|--------|-----------------------|---------------------------------|------|
| 1. 製品及び会社情報 | 製品名 会社名 住所 担当部門 電話番号 FAX 番号 | | | | | |
| 2. 組成、成分情報 | 单一製品・混合物の区分 含有成分 | | | | | |
| | 单一製品・混合物の区分 含有成分 | | | | | |
| | | | | | | |
| 構成試薬名 | 成分 (危険有害物質) | CAS. No. | PRTR 法 | 労働安全 衛生法 | 毒物劇物 取締法 | 含有量 |
| HISCL CA19-9 R1 試薬 | アジ化ナトリウム | 26628-22-8 | — | 政令第 9 号 ^{*1} | 指定令第 1 条 第 1 項 ^{*1} | 0.1% |
| HISCL CA19-9 R2 試薬 | アジ化ナトリウム | 26628-22-8 | — | 政令第 9 号 ^{*1} | 指定令第 1 条 第 1 項 ^{*1} | 0.1% |
| HISCL CA19-9 R3 試薬 | アジ化ナトリウム | 26628-22-8 | — | 政令第 9 号 ^{*1} | 指定令第 1 条 第 1 項 ^{*1} | 0.1% |
| | I ; 体外診断用医薬品のため法の適用外 | | | | | |
| 3. 危険有害性の要約 | 最重要危険有害性 特定の危険有害性 分類の名称 | ； データなし。 ； データなし。 ； 分類基準に該当しない。 | | | | |
| 4. 応急措置 | 皮膚に付着した場合 目に入った場合 飲み込んだ場合 | ； 直ちに付着又は接触した部分を多量の水で十分に洗い流す。外観変化や痛みが生じた場合は、医師の手当てを受ける。 ； 直ちに大量の水で 15 分以上洗い流す。外観変化や痛みが生じた場合は、医師の手当てを受ける。 ； 口の中を多量の水でよく洗い流し、速やかに医師の手当てを受ける。 | | | | |
| 5. 火災時の措置 | 消火方法 消火剤 | ； 引火及び燃焼の恐れはない。 ； — | | | | |
| 6. 漏出時の措置 | 人体に対する注意事項 環境に対する注意事項 除去方法 | ； 直接皮膚に接触しないようにする。 ； 情報なし。 ； 少量の場合はふき取る。大量に漏出した場合は、大量の水で洗い流す。 | | | | |
| 7. 取扱い及び 保管上の注意 | 取り扱い 保管 | ； 眼、皮膚及び衣服に触れないように、適切な保護具を着用する。 ； 容器に大きな衝撃、落下、転倒等を与えることや、引きずるなどの粗暴な取扱いは禁止する。 ； 直射日光を避け、2~8°Cで保存する。 ； 凍結させた製品は品質が変化して正しい結果が得られない場合があるので、使用を禁止する。 | | | | |

| | | |
|---------------|-------------------------------------|---|
| 8. 暴露防止及び保護措置 | 設備対策 許容濃度 管理濃度 保護具 | ; 一 ; 設定されていない。 ; 設定されていない。 ; 白衣、保護手袋、必要に応じて眼用保護具等を着用する。 |
| 9. 物理的及び化学的性質 | 外観 沸点 融点 蒸気圧 比重 | ; 振とうすると泡立つ無臭な溶液。 ; データなし。 ; データなし。 ; データなし。 ; データなし。 |
| 10. 安定性及び反応性 | 安定性 反応性 避けるべき条件 危険有害な分解生成物 | ; 通常の取り扱いにおいて安定。 ; アジ化ナトリウムは鉛、銅と反応して爆発性の高い金属アジドを生成する。 ; 重金属との接触を避ける。 ; なし。 |
| 11. 有害性情報 | | ; データなし。 |
| 12. 環境影響情報 | 分解性 残留性 生態毒性 | ; データなし。 ; データなし。 ; データなし。 |
| 13. 廃棄上の注意 | | ; 大量の水で洗い流す。使用後の容器は法令に従って廃棄する。 |
| 14. 輸送上の注意 | | ; 直射日光を避け、2~8°Cで輸送する。 ; 容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、荷崩れの防止を確実に行う。 粗暴な取り扱いをしない。 |
| 15. 適用法令 | PRTR 法 労働安全衛生法 毒物劇物取締法 その他 | ; 一 ; 一 ; 一 ; 薬事法 |
| 16. その他の情報 | 参考文献 | ; 国際化学物質安全性カード (ICSC) 日本語版 国立医薬品食品衛生研究所 |

上記の記載内容は現時点での入手できるデータに基づいて作成しておりますが、全てを網羅しておりませんので、取り扱いには十分注意してください。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には、用法・用途に応じた安全対策を実施してください。